

下関市立東行記念館常設企画展

見て楽しい!  
知って面白い!

ト  
でみる

幕末  
新維新  
奇兵隊の駆けた時代

2021 9.22<sup>水</sup> → 12.19<sup>日</sup>

前期：9.22 - 11.14 後期：11.16 - 12.19

開館時間：9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日：毎週月曜日、9.24(金)、11.4(木)、11.24(水)

駐車場：無料、大型バス駐車可

観覧料：一般300円(240円) 大学生等200円(160円)

※()内は20名以上の団体料金

※下関・北九州市内に居住する65歳以上の方は150円

※18歳以下、障害者手帳をお持ちの方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料

下関市立東行記念館

〒750-1101 下関市大字吉田1184番地

TEL：083-284-0212

FAX：083-284-0219

URL：http://www.shimohaku.jp

(下関市立歴史博物館と共通)

最新情報はこちら



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来館の際はマスクの着用・検温等にご協力をお願いいたします。また、臨時休館やイベントを中止・変更する場合がございます。詳しくは当館ホームページをご覧ください。



# アートでみる 幕末維新

## 奇兵隊の駆けた時代

2021

9.22<sup>※</sup>→12.19<sup>日</sup>



幕末維新期の歴史的イベントや当時の人々の関心事を伝えるものとして、「絵画」や「瓦版」、

「錦絵」などがあります。これらには、情報を伝えると同時に、見て楽しむ「アート」としての要素も含まれており、多くの人々の関心を集めました。特に「瓦版」や「錦絵」は、幕末期、幕府による出版規制が敷かれる中、制作者たちが場面構成や描き方に工夫を凝らし、その表現技法を大きく発展させました。

本展では、これらの「アート」な資料に焦点を当て、奇兵隊士たちが駆け抜けた時代と彼らの歴史を読み解いていきます。激動の時代、隊士たちの過ごした日々、そして数々の戦い。それらはどのように「アート」として描かれたのでしょうか。幕末維新という大きな時代のうねりと、そこに生きた人々の息遣いをぜひ、皆様の目で直接見て、感じてみてください。



三條実美公履歴〔部分〕  
(東行庵蔵・当館寄託)

奇兵隊士が相撲!!



節分 (東行庵蔵・当館寄託)

この人々は一休...!!



黒船来襲図 (下関市立歴史博物館蔵) ※前期のみ

### その他の主な展示物

- ◆ 「皇国一新見聞誌」大蘇芳年
- ◆ 奇兵隊諸士合作画賛
- ◆ 源平八島檀之浦長門国赤間関合戦之図  
※後期のみ



### 交通のご案内



- 公共交通機関でお越しの方  
JR小月駅またはJR下関駅から美祢駅・湯谷温泉・吉田方面行のバスに乗り  
バス停「東行庵入口」で下車 (徒歩15分)  
バス停「東行庵前」で下車 (徒歩5分)
- お車で越しの方  
小月ICより5~10分  
美祢西ICより10~15分

〒750-1101 下関市大字吉田1184番地  
TEL 083-284-0212  
FAX 083-284-0219  
URL <http://www.shimohaku.jp>  
(下関市立歴史博物館と共通)

## 下関市立東行記念館

### アートな撮影会 特別開催

専用アプリをダウンロードして、奇兵隊初代総督AR高杉晋作と一緒に記念撮影をしよう！  
撮影に使用できる「アート」な小道具もご用意しています！

東行記念館2階展示室前にて  
開館中随時開催  
(別途、観覧料が必要です)

### 奇兵隊の日常 関連ミニ講座

日時：9.23(木、祝)・9.26(日)  
各日 午前の部 10:30~11:30  
午後の部 13:30~14:30  
※いずれも同じ内容です。  
講師：当館学芸員 和氣理花  
場所：東行記念館1階講堂  
参加料：300円  
定員：各回20名〔要予約・先着順〕  
予約：8.25(水) 9:30より電話または当館学芸室にてお申込みください。(※休館日を除く)

### 学芸員のオススメ！

「アート」な資料たちは、わかると面白い秘密が満載です！謎解き感覚で楽しみながらご鑑賞ください！  
奇兵隊の意外な一面がわかるかも...